

2020年5月15日

サンコール株式会社  
取締役会

## 取締役会全体の実効性の分析・評価の結果の概要

サンコール株式会社（以下「当社」といいます。）の、コーポレートガバナンス・コード（以下「CGコード」といいます。）【補充原則4-11③】に基づく第103期事業年度に係る取締役会全体の実効性の分析・評価の結果の概要は、下記のとおりです。

### 記

#### 第1 分析・評価結果の概要

当社は、主にCGコード第4章の趣旨を踏まえて評価指標を作成し、同指標に基づく評価シートを全取締役および全監査役に配布の上、各取締役・監査役の個別の意見を収集しました。

当社は、各取締役・各監査役の個別の意見を参考にしつつ、当社取締役会全体の実効性について分析したところ、その実効性に概ね問題は無いものと評価しております。

#### 【評価指標】

1. 経営理念・戦略の確立
2. 取締役会決議事項と経営陣への委任事項とのバランス
3. 中期経営計画
4. 後継者計画
5. 経営幹部のリスクテイク
6. 経営陣の報酬（インセンティブ）
7. 業績評価と人事への反映
8. 利益相反
9. 経営幹部の選解任手続き
10. 独立社外取締役の活躍
11. 独立性基準
12. 取締役構成の最適化
13. 審議の活性化
14. 経営情報の提供
15. 取締役・監査役のトレーニング

## 第2 今後の課題

総合的な評価結果の概要は第1項に記載のとおりですが、次の項目につきましては、今後の課題ととらえ、経営状況等に応じて検討してまいります。

1. 経営理念・戦略の確立
3. 中期経営計画
4. 後継者計画
5. 経営幹部のリスクテイク
9. 経営幹部の選解任手続き
10. 独立社外取締役の活躍
13. 審議の活性化
14. 経営情報の提供
15. 取締役・監査役のトレーニング

以上